

患者さんへ

「前立腺がんに対するヘリカル強度変調放射線治療 (Intensity modulated radiation therapy; IMRT)における ロバスト最適化法と計画標的体積(Planning target volume; PTV)ベース法の 体内臓器変動に対する有用性の比較検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、その情報を公開することが必要とされています。なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2020 年 1 月より 2021 年 12 月までに当院放射線腫瘍科で前立腺がんの放射線治療を受けた方
2 研究目的・方法	本研究は、前立腺がんに対するヘリカル強度変調放射線治療(Intensity modulated radiation therapy; IMRT)における不確実性を低減するロバスト最適化を用いた治療計画と計画標的体積(Planning target volume; PTV)ベースの治療計画の体内臓器変動に対する有用性を比較することを目的としました。 方法は各患者さんの CT データを用いて、ロバスト最適化を行なった治療計画と PTV ベースの治療計画を作成します。作成した治療計画を、治療を行う際に撮像した画像に乗せて合算し、評価します。これにより、患者さんの特性に合わせて、治療計画の作成法を変えることが可能となり、がんへの線量の不確実性を軽減できます。 研究の期間:施設院長許可後～2024 年 3 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、身長、体重、病歴、画像診断データ、画像照合用 CT 画像 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 八木橋貴之 湘南鎌倉総合病院 医学物理室 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

2023 年 1 月 5 日作成(第 1.0 版)